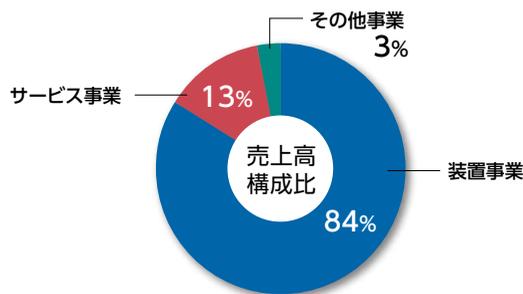


事業セグメント別概況



〈装置事業〉

- 環境試験器
- エネルギーデバイス装置
- 半導体関連装置

〈その他事業〉

- 環境保全
森づくり・水辺づくり・都市緑化
- 植物育成装置
植物工場、研究用育苗装置

〈サービス事業〉

- アフターサービス・エンジニアリング
- 受託試験・レンタル

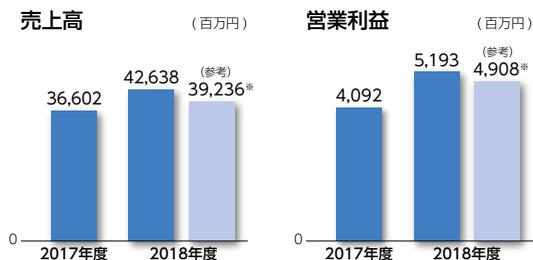
装置事業

環境試験器については、自動車およびエレクトロニクス関連メーカーで積極的な投資が継続し、国内市場では受注高・売上高ともにカスタム製品が好調に推移しました。海外市場では、すべてのエリアにおいて堅調に推移し、特に中国での販売が伸長しました。エネルギーデバイス装置については、二次電池評価装置、燃料電池評価装置の受注が好調に推移しました。半導体関連装置については、半導体市場の減速により低調な受注状況となりました。

こうした結果、装置事業全体では、受注高は42,587百万円、売上高は42,638百万円となりました。営業利益は5,193百万円となりました。



自動車が1台入る環境試験装置



※海外連結子会社の決算対象期間が12カ月間であった場合の業績

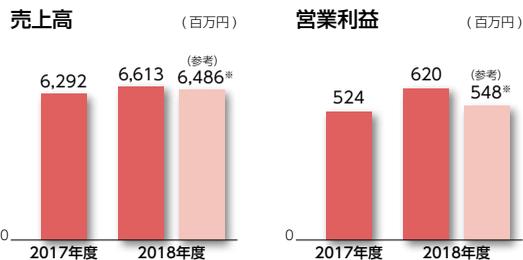
サービス事業

アフターサービス・エンジニアリングについては、受注高・売上高ともに堅調に推移しました。

受託試験・レンタルについては、受託試験が堅調に推移しました。こうした結果、サービス事業全体では受注高は6,614百万円、売上高は6,613百万円となりました。営業利益は620百万円となりました。



モバイル端末で装置を操作できるオンラインサービスを提供



※海外連結子会社の決算対象期間が12カ月間であった場合の業績

その他事業

環境保全事業および植物工場事業を営むエスペック株式会社では、受注高・売上高ともに植物工場事業が好調に推移しました。

その他事業全体では、受注高は1,706百万円、売上高は1,541百万円となりました。営業利益は9百万円となりました。



水辺づくり(東京都 隅田川テラス)

